

# ゼロ予算事業に取り組みます

ゼロ予算事業とは、住民サービスの向上のため、職員の創意工夫によって、既存の人材・施設等をうまく活用し、特段の予算措置を必要としない事業のことです。本年度は**31**事業を予定しています。

## ●時間外窓口開設事業

(担当：市民生活部市民窓口課・税務課、各総合支所)

勤務時間内に来庁できない市民を対象に、予約による証明書(住民票、各種税証明書)の交付を行いサービスの向上に努めます。



## ●AED(自動体外式除細動器)貸出事業

(担当：市民生活部市民安全課)

不慮の事故等からの救命率を向上させるため、AEDを市民へ貸し出します。



## ●子育てお宝用品紹介事業

(担当：市民福祉部子ども支援課)

「不要になった子育て用品」を子育てサポートセンターを通じて電話・電子メールにより斡旋・紹介します。



## ●子育てサポートメール便事業

(担当：市民福祉部子ども支援課)

子育てサポートセンター会員を対象に、携帯電話のメール機能を活用した子育てに関する情報の発信と相談に応じます。



## ●子育てサロン「ひだまり」運営事業

(担当：市民福祉部子ども支援課)

乳幼児とその保護者や妊産婦の方が、自由に集い遊ぶことができる憩いの場所として子育てサロンを開設します。(月3回～4回)



## ●パーキングパーミット事業

(担当：市民福祉部福祉課)

公共施設等の身体障害者用駐車場の利用向上のため、利用証の交付と制度の周知を図ります。



## ●補助事業一覧作成 (※新規)

(担当：政策企画課)

各分野ごとの補助制度を網羅した一覧を作成し、市民に周知します。



## ●国際化推進事業

(担当：政策企画課)

市内在住の外国人との交流の場を設け、地域社会の一員として快適な生活ができるよう多文化共生社会の構築を目指します。また、ボランティア通訳として活躍する場を設け、市の国際化推進につなげます。



## ●広告収入UP事業 (※新規)

(担当：観光物産まちづくり推進本部観光物産まちづくり推進課)

雲仙市HPのバナー枠について、周知・勧誘を推進し、広告収入の確保に努めます。



## ●雲仙市気まぐれお出かけ情報 (※新規)

(担当：政策企画課)

特派員(職員)からの市内お出かけ情報を収集し、ホームページで広く情報提供を行います。



## ●特定健診・後期高齢者医療制度出前講座

(担当：市民生活部市民窓口課・健康づくり課)

平成20年度から始まった特定健診・特定保健指導及び後期高齢者医療制度について、自治会等に出向き講座を実施します。



## ●雲仙市台所事情出前講座

(担当：総務部財政課)

要望に応じて財政運営・財政状況などの出前講座を行います。



## ●環境出前講座（環境保全事業）

(担当：市民生活部環境政策課)

小・中学校、自治会、各種団体等へ出向いて環境に関する講座を開き、環境保全への意識向上・啓発を図ります。



## ●知って得するごみの出し方講座（※新規）

(担当：市民生活部環境政策課)

平成21年度実施した「ごみの分け方出し方説明会」の第2弾。平成22年度は、特に質問が多い項目にポイントを絞って、市内で年間14回程度のごみの分別・減量化、ストックハウスの活用方法の説明会を開催します。



## ●県立高校連携講座

(担当：教育委員会生涯学習課)

県立高校の学校開放事業と協働し、高校の教諭や高校生が講師となり、パソコンの基本操作など、初心者向けの講座を開催します。



## ●環境教育ワークショップ（※新規）

(担当：市民生活部環境政策課)

市内小学生を対象に、実習形式でごみの分け方に関する説明会を行い、実際に分別を体験してもらったり、ごみの分別・減量化、ストックハウスの活用方法について学習してもらいます。



## ●幸生大学（高齢者学級）

（担当：教育委員会生涯学習課（南串山駐在））

高齢者の生きがいづくり講座として、教養から健康づくりまで幅広い内容で年6回程度の連続講座を実施します。



## ●おもてなし体験事業

（担当：観光物産まちづくり推進本部観光物産まちづくり推進課）

市職員や高校生が、望洋荘で職場体験を行うことにより、おもてなしの重要性を学ぶとともに、併せて職員の意識改革を図ります。



## ●シェイプアップスクール

（担当：教育委員会スポーツ振興課）

市民の健康増進、生活習慣病の予防のため、吾妻体育館においてシェイプアップスクールを開催します。  
（週1回開催）



## ●軽スポーツ教室

（担当：教育委員会スポーツ振興課）

雲仙市オリジナル軽スポーツ「雲仙アツマクロス」の普及のため、市体育指導委員会による雲仙アツマクロス教室を開催します。



## ●駐車場整備事業（※新規）

（担当：総務部管財課・人事課・工事検査室）

職員駐車場（JA吾妻）の枠ロープが切れているため、新たにカラーロープで張り直し、併せて公用車駐車場に番号を割り振り、番号書き入れ作業を行います。



## ●国見総合支所駐車場整備事業（※新規）

（担当：国見総合支所）

国見総合支所庁舎駐車場の消えかけているラインを引き直すことにより、環境整備を図ります。



## ●無料耐震・リフォーム相談事業

(担当：建設整備部建築課)

耐震・リフォームなど、木造住宅に関する問題について相談を受け、アドバイスを行います。また、特定建築物所有者に対しての説明会を実施します。



## ●環境美化事業

(担当：各総合支所)

庁舎周辺の環境美化を図るため、職員による植木剪定や花壇の維持管理、海岸清掃を行い市職員のイメージアップ及び職員の美化意識向上を図ります。



## ●企業メール配信事業

(担当：農林水産商工部商工労政課)

月に2回程度、メールマガジンとして雇用や地域産業、各種優遇制度、各種セミナーに関する情報を市内事業者へ配信するほか、企業との意見交換の場として活用します。



## ●吾妻工業団地管理事業

(担当：農林水産商工部商工労政課)

市職員で吾妻工業団地の除草作業を行います。



除草前



除草後

## ●道路情報提供事業

(担当：建設整備部監理課)

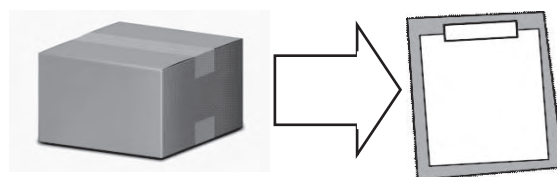
雲仙市と郵便局で締結した協定により、市道等の補修箇所や危険箇所の情報提供を受け、早期対応を行います。



## ●事務用品リサイクル推進事業

(担当：会計課)

事務用バインダー（用箋挟）の代替品をコピー用紙等のダンボールで作成し、再利用意識の向上と経費節減を図ります。



## ●雲仙グリーンロード点検事業

(担当：農林水産商工部農漁村整備課)

雲仙グリーンロードにおいて、車の通行に支障をきたさないよう、月2回程度の見回りを実施し、道路（路面、側溝、附帯施設等）の状況点検や堆積土砂・ごみ等の処理を行います。



## ●職員研修誘致事業

(担当：総務部人事課)

市町村振興協議会の二一ズ研修を雲仙市に誘致し、職員の資質向上を図ります。



## ●職員提案制度事業

(担当：政策企画課)

職員の資質や市民サービスの向上等を目的として、職員（個人、グループ）による提案に基づく各種の取り組みを実施します。



## 4. 資料編

- (1) 合併に伴う新規計上又は拡充を行った事業
- (2) 県内13市財政状況比較表（20年度決算ベース）

## (1)合併に伴い新規計上又は拡充を行った事業

### ① 新規事業

(単位:千円)

事業名	事業費						事業概要
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
1 乗合タクシー事業			13,672	9,564	9,181	9,801	公共交通機関のない地域で乗合タクシーを運行させ、地域住民の交通手段を確保する
2 情報ハイウェイ施設整備事業		278,040					本庁、各総合支所及び市内公共施設間の光ファイバーネットワーク網整備
3 すこやか子育て支援事業		35,080	34,947	37,313	35,939	35,960	小学4年生以下3人目以降の保育料免除(H21実績 保育所230名、幼稚園10名)
4 子育てサポートセンター事業			4,424	4,349	4,293	4,528	会員制の相互協力による地域子育て支援(平成22年3月末 会員数127名)
5 雲仙市農林水産ゆめみらい事業(※3)				76,113	70,418		産地づくり、担い手育成などの総合事業 通常型 34,200、提案型 55,190 食のくにづくり支援事業へ移行
6 市道木場山領線新設改良事業					57,200	46,295	千々石町木場地区と小浜町山領地区を結ぶ市道新設改良事業
7 防災行政無線統合整備事業			569,365	355,906	383,765	209,662	デジタル方式、戸別受信機設置等
8 スクールサポーター配置事業		8,856	15,709	25,466	26,945	29,868	学習活動の支援、読書活動の推進 小・中学校全28校に配置
9 心の教育サポーター配置事業		1,680	2,639	3,239	3,361	3,591	生徒等の悩み相談、教育活動の支援 中学校全8校に配置
10 学校給食センター建設事業	27,373	792,283	78,521				南部学校給食センター新設(H17・18) 吾妻愛野学校給食センター改修(H19)
11 図書管理システム整備事業				11,925			市図書館と各公民館図書室(6ヶ所)のネットワーク化による図書の検索、貸出
12 雲仙市「食のくにづくり」支援事業(※3)						43,487	農林水産業基盤整備、担い手確保、農水産資源を生かした事業の支援
計	27,373	1,115,939	719,277	523,875	591,102	383,192	

### ② 拡充事業

(単位:千円)

事業名	事業費						事業概要
	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
1 防犯灯設置・維持管理費助成事業	2,442	8,282	7,893	7,711	7,964	8,950	自治会が行う防犯灯の設置費及び電気料金に対する助成(補助率2/3)
2 高齢者・障がい者交通費助成事業	8,298	24,540	24,664	24,808	24,736	27,717	タクシー料金の3割以内で500円を上限とする助成券を交付、年間60枚まで
3 鍼灸施術費助成事業	5,879	12,178	10,423	8,993	8,936	8,470	施術1回800円を助成、年間36回まで(H20から75歳以上は後期高齢者医療)
4 緊急通報装置貸与事業	1,709	3,719	4,719	3,609	4,551	7,562	一人暮らし高齢者等への通報装置の貸出(平成21年3月末 223台設置)
5 食の自立支援事業	7,129	13,377	17,634	11,166	9,282	10,602	食事が困難な高齢者等への配食サービス H20 1食850円(市500、個人350)
6 農業パワーアップ対策事業(※3)	668	27,544	54,787				H19で廃止し、ゆめみらい事業へ移行
7 移動図書館事業	480	1,212	1,094	5,259	2,131	2,491	図書館車を2台を配備して市内全域を巡回
計	26,605	90,852	121,214	61,546	57,600	65,792	

※1 合併に伴う地域間格差の是正及び市民の利便性の向上を図る事業のうち、新規計上又は拡充を行った事業

※2 平成17年度は合併後予算に伴う決算額、18・19・20年度は決算額、21年度は決算見込額、22年度は当初予算額

※3 「農業パワーアップ対策事業」は、平成19年度で見直しのうえ廃止し、その後、平成20・21年度に「雲仙市農林水産ゆめみらい事業」、さらに平成22年度は「雲仙市食のくにづくり支援事業」として新規計上

## (2)県内13市財政状況比較票(平成20年度決算ベース)

	標準財政規模		財政力指数		經常収支比率		実質公債費比率		将来負担比率		地方債現在高		積立金現在高		対標財			
	市名	百万円	市名	%	市名	%	市名	%	市名	%	市名	百万円	市名	百万円	市名	%	市名	%
1	長崎市	99,819	大崎市	0.59	西海市	87.4	島原市	8.7	島原市	30.9	大崎市	29,998	雲仙市	11,812	雲仙市	166.2	雲仙市	71.7
2	佐世保市	54,303	長崎市	0.58	佐世保市	87.8	大崎市	10.3	南島原市	53.5	島原市	18,947	西海市	7,740	西海市	170.5	西海市	62.2
3	諫早市	33,693	諫早市	0.58	雲仙市	88.3	長崎市	13.1	雲仙市	61.7	南島原市	32,176	島原市	6,047	島原市	176.2	島原市	54.4
4	対馬市	19,242	佐世保市	0.57	対馬市	88.4	諫早市	13.1	沓崎市	69.4	雲仙市	31,206	雲仙市	17,828	諫早市	189.5	諫早市	52.9
5	南島原市	18,258	松浦市	0.50	南島原市	90.6	沓崎市	13.2	諫早市	82.6	沓崎市	24,484	松浦市	4,968	松浦市	191.6	松浦市	52.4
6	大崎市	18,054	島原市	0.47	沓崎市	90.9	南島原市	13.5	西海市	88.6	松浦市	19,090	南島原市	9,216	南島原市	201.5	南島原市	50.5
7	五島市	17,401	西海市	0.34	五島市	91.8	佐世保市	14.3	五島市	107.7	佐世保市	118,452	平戸市	5,974	平戸市	218.1	平戸市	46.2
8	雲仙市	16,469	雲仙市	0.32	諫早市	91.8	雲仙市	15.0	平戸市	110.8	西海市	27,876	沓崎市	4,215	沓崎市	224.0	沓崎市	33.0
9	平戸市	12,919	南島原市	0.29	島原市	94.2	西海市	15.5	佐世保市	113.3	諫早市	76,413	五島市	5,252	五島市	226.8	五島市	30.2
10	沓崎市	12,776	平戸市	0.28	大崎市	94.7	五島市	15.6	長崎市	115.7	平戸市	30,017	長崎市	29,564	長崎市	232.4	長崎市	29.6
11	西海市	12,442	五島市	0.26	平戸市	94.8	平戸市	16.8	大崎市	115.8	長崎市	233,710	佐世保市	13,417	佐世保市	234.1	佐世保市	24.7
12	島原市	11,113	沓崎市	0.26	長崎市	96.5	対馬市	17.0	対馬市	131.8	五島市	42,683	大崎市	3,860	大崎市	245.3	大崎市	21.4
13	松浦市	9,473	対馬市	0.21	松浦市	96.7	松浦市	18.9	松浦市	158.3	対馬市	56,913	対馬市	3,870	対馬市	295.8	対馬市	20.1

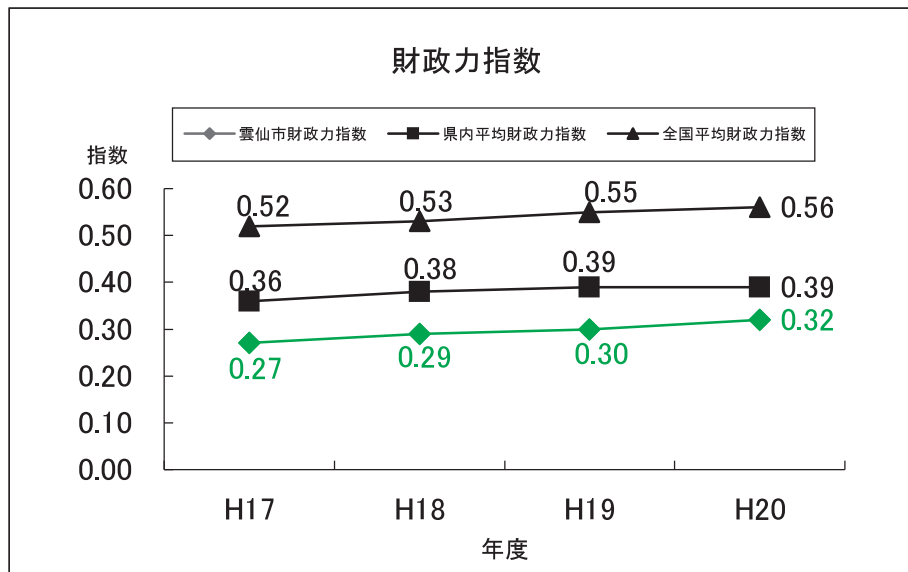
財政指標の危険度(暫定基準)	經常収支比率		実質公債費比率		将来負担比率		地方債現在高		積立金現在高	
	安全区域	警告区域	安全区域	警告区域	安全区域	警告区域	安全区域	警告区域	安全区域	警告区域
	80.0	90.0	18.0	25.0	350.0	—	200.0	250.0	60.0	40.0

## 標準財政規模とは

地方公共団体の標準的な状態で通常収入が見込まれる經常的一般財源の規模のことです。

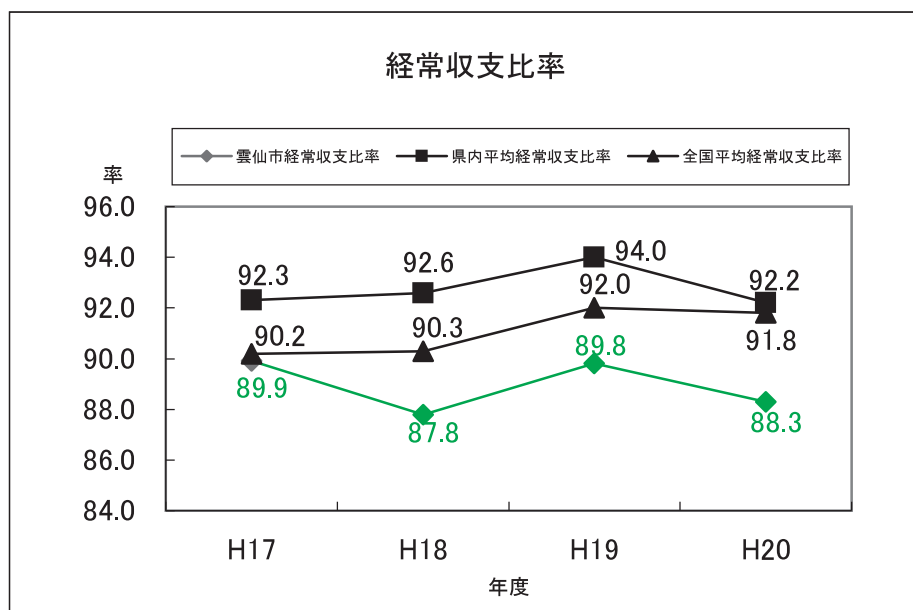
## 財政力指数とは

地方公共団体の財政力を示す指数（財政運営の自主性の大きさを示す指数）で、この指数が大きいほど財政的に余裕があるといえます。



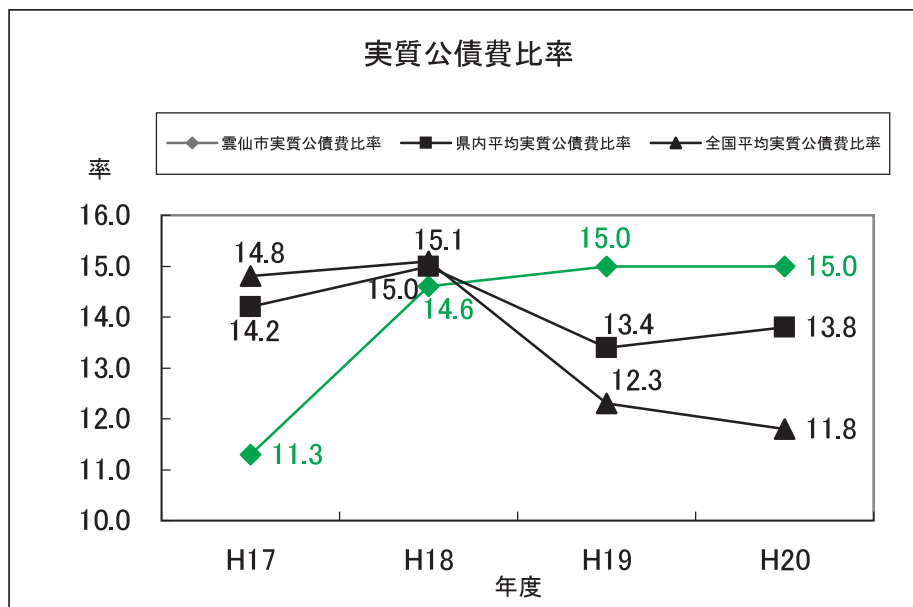
## 經常収支比率とは

人件費・扶助費・公債費などのように毎年度經常的に支出する経費に、地方税・地方交付税などの經常的な一般財源収入がどの程度充てられているかを示す比率で、この指数が小さいほど、財政的に弾力性があるといえます。



## 実質公債費比率とは

借入金（市債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率で、この比率が高まるほど、財政の弾力性が低下します。



## 将来負担比率とは

地方公共団体の一般会計の借入金（市債）や将来支払っていく可能性のある負担等の、現時点における残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率です。

## 地方債現在高とは

地方公共団体が借り入れてきた地方債の累積額を表しており、これによって、今どれくらい未返済の借金が残っているかがわかります。

## 積立金（基金）現在高

地方公共団体が将来必要となる財源に充てるため積み立てた資金（基金）の累積額であり、いわゆる貯蓄（貯金）と同じ意味合いで、今どれくらい蓄えがあるかがわかります。